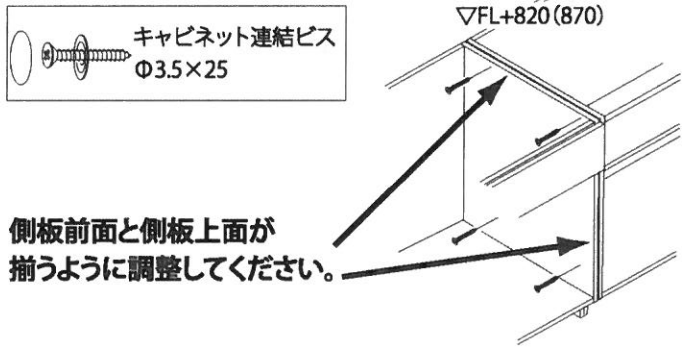


基本取り付け要領 (ベースキャビネットの取り付け前加工)

■ ベースキャビネットの取り付け(背壁固定の場合)

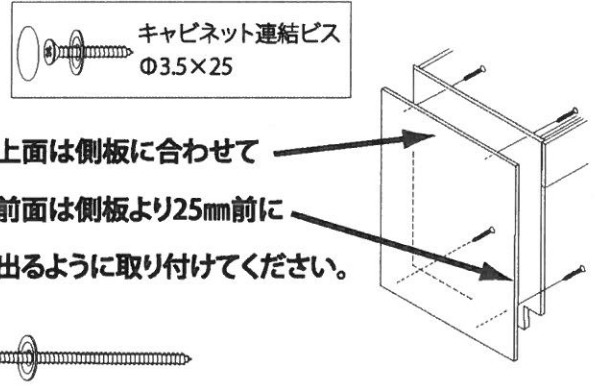
① キャビネット同士の連結

隣接するキャビネットは、前面・上面を面一に合わせ
て連結してください。
キャビネット側板のガイド穴より下孔をあけ、キャビ
ネット連結ビスで固定してください。



② サイドパネルの取り付け

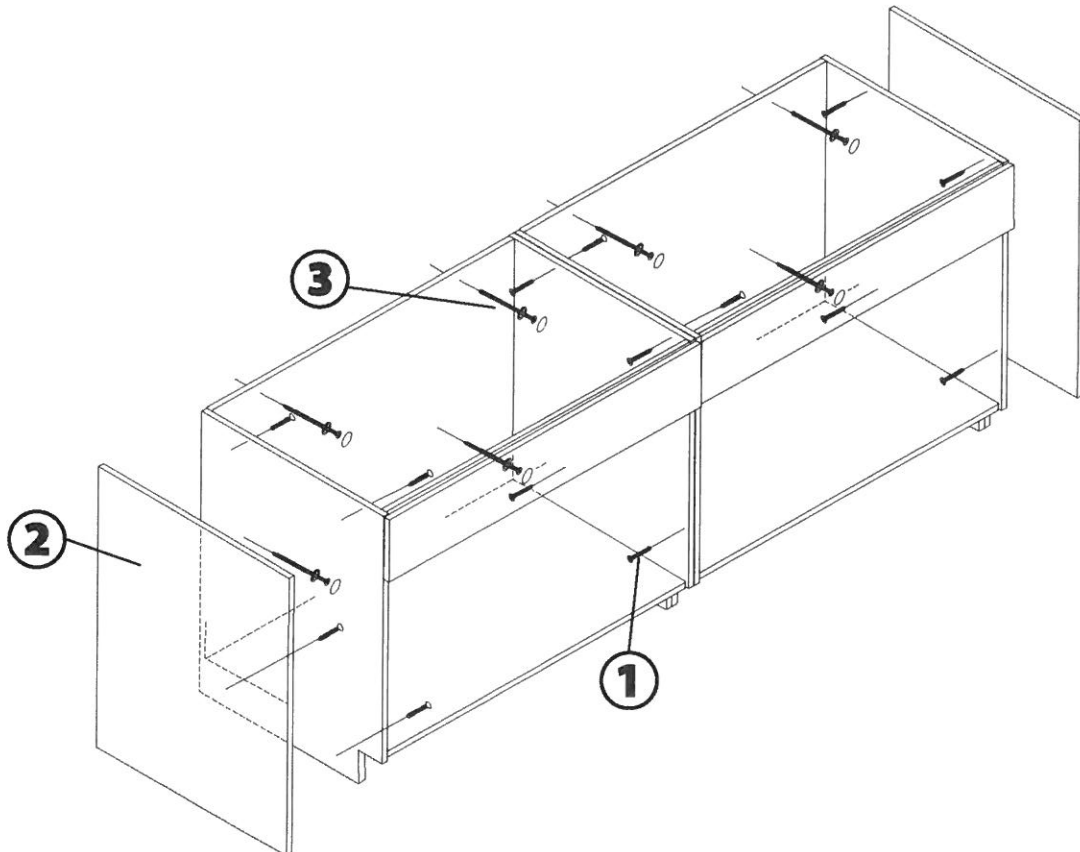
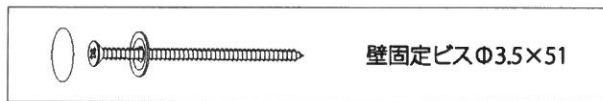
キャビネット側板のガイド穴より孔を開け、サイド
パネルを取り付けてください。



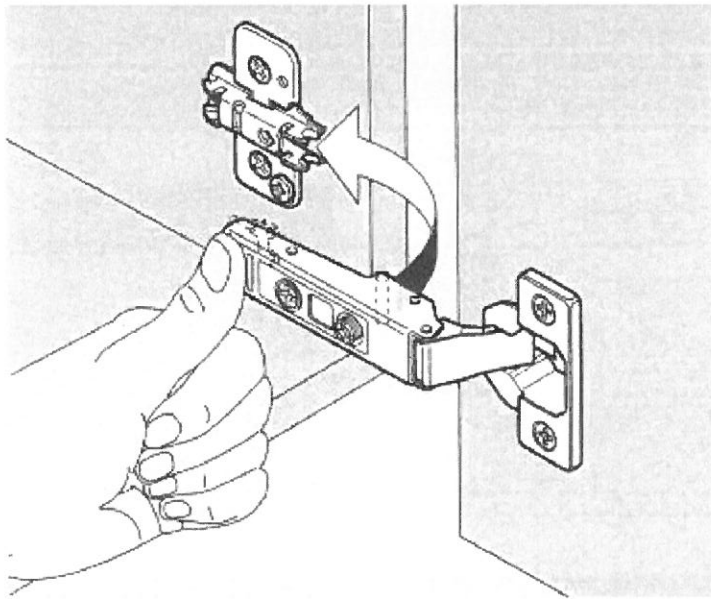
※他のキャビネットも同様に各種ビスで固定してください。

③ 背壁への固定

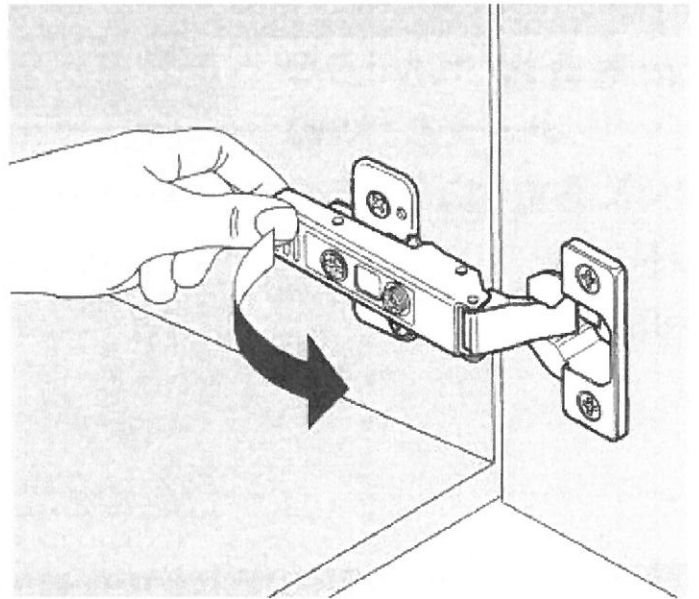
壁固定ネジで取り付けてください。
キャビネット側板のガイド穴より下孔をあけ、キャビ
ネット連結ビスで固定してください。



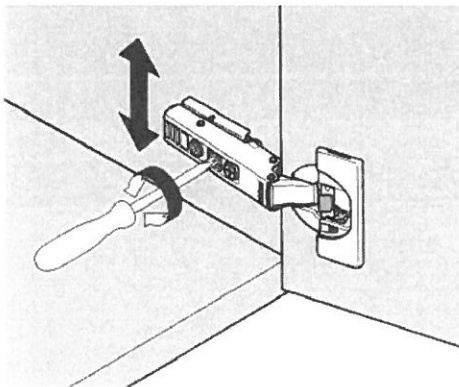
取付方



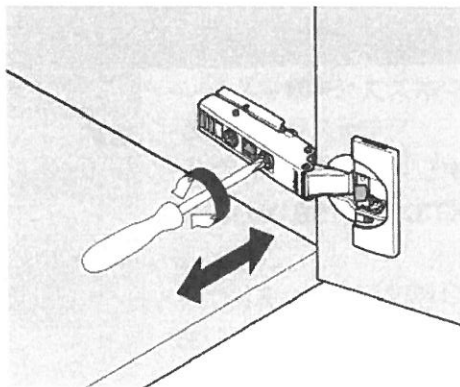
取外し方



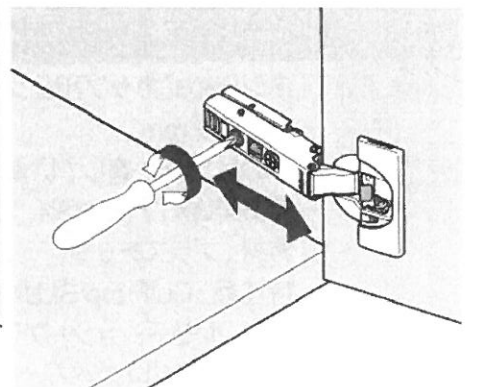
上下調整



左右調整



奥行調整



警告



キャビネット・ワークトップの上に乗ったり、もたれかかったり重量物を乗せたりしないでください。

落下して、ケガをする恐れがあります。



シンクに排水金具を取り付ける際等、金属製品の切断面に手をかけるときは必ず保護手袋をしてください。

金属製品の切断面で、ケガをする恐れがあります。



移動等の際は2人以上でしっかりと持ち上げてください。

落下して、ケガをする恐れがあります。

※PPバンドを持って運ぶと商品の重量でバンドが切れてしまう恐れがあるので十分に気を付けてください。



設置仕上げに使われる溶剤、接着剤、洗剤、その他薬品類については、容器などにある注意表示に従い、正しく使用してください。

人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

注意



取り付け完了後は、扉・引出しの傾き、ガタつき、ヒンジのゆるみがないことを確認してください。

調整後はゆるめたすべての扉の指定のネジを硬く締め付けてください。

※締め付けが不十分な場合は、使用中に扉が落下してケガをする恐れがあります。



棚受けダボは側板に完全に差し込み、棚板をセットし確実に棚板が固定されていることを確認してください。

棚板への差し込みが不十分な場合、棚板が落下してケガをする恐れがあります。



ビルトイン機器(水栓金具・排水金具・レンジフード・調理器具、その他の機器)については、それぞれに付属の説明書・注意表示をご覧ください、正しく取り付けてください。

誤った取り付けを行うと思わぬ事故や故障の原因になる恐れがあります。







排水金具の接続は、各部品を確実に締め付けてください。

水漏れし、不快なおい、カビの発生、腐食の原因になります。

部品一覧

■ キッチン取り付け部品

キャビネット連結ビス パネル取付ビス	 Ø3.5×25コースレッドビス	12
壁固定ビス	 Ø3.5×51コースレッドビス	8
壁固定ネジ化粧キャップ ワッシャー、キャップ		各 20
ワークトップ固定ビス	 Ø3.5×9トラスタッピンビス	12

取り付け後の確認 【清掃・点検】

清掃

取り付けが完了しましたら清掃をおこなってください。

⚠ 注意



シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。

変色の原因になります。



洗剤・漂白剤・殺虫剤・防腐剤等の薬品を使用する際は容器等に記載の注意事項に従って使用ください。

使用方法を誤ると変色、変形、劣化の原因になります。



ワークトップやシンク内に水道工事などで出た鉄粉、鉄くず、砂などが落ちている場合は、必ず水で洗い流してください。

付着した箇所がもらい錆の原因になります。

点検(取付完了報告書)

下記の表に従い、仕上がりの点検をしてください。

キャビネット	キズ・汚れ・残材がない。
	各キャビネット同士が連結されている。
	壁面と固定されている。
	ネジキャップの取り付け忘れがない。
	扉・引出しに傾き・ガタつきがない。
	感振ロックが機能している
	扉・引出しが調整されている。
	ソフトクロージング機能が正常に作動する。
ヒンジカバー、引出しサイドキャップが取り付けられている。	
ワークトップ・シンク	キズ・汚れ・残材がない。
	ワークトップとキャビネットとが連結されている。
	ワークトップが水平になっている。
	水漏れがない。
	トラップが取り付けられている。
シンクに水滴が残っていない。	
資料	取扱説明書がシンクキャビネット引出しに収納されている。
養生	養生されている。
	製品の梱包材等を利用して、引き渡しまでキズがつかないように養生してください。

⚠ 注意



試運転を実施してください。

機器類(レンジフード、調理器、水栓、食器洗い乾燥機等、メーカーの取扱説明書がある商品)は取扱説明書に基づき、試運転し、正常に機能することを確認してください。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

●警告表示の見方

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表 示

意 味



警 告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注 意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次のアイコンで区分し、説明しています。



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



この表示は、気をつけていただく「注意」内容です。



警 告



分解・改造はしない。

破損して、ケガをする恐れがあります。



水道、ガス、電気工事は、関連する法令・規定に従い必ず「有資格者」が行ってください。

誤った接続や固定方法で行うと、ガス漏れ、漏水、発煙、火災、漏電の原因となります。



本書指定位置(P-12)に取付用木下地(厚さ30mm以上、幅90mm以上)が取り付けられていることを確認してください。

木下地がしっかりと取り付けられていないと落下して、ケガをする恐れがあります。



かならず、商品に同梱している専用の取付部品・ネジ類を使用してください。

落下して、ケガをする恐れがあります。



ネジ類で固定する際は、しめ過ぎて空回りしたり、ネジの十字溝を破損して、回しにくくならないようにしてください。

固定が不十分になり、落下して、ケガをする恐れがあります。